

第3期環境目的(中期目標)及び令和3年度環境目標(年次目標)

No.	基本方針	環境活動	環境目的(中期目標) (平成28～令和3年度)	環境目標(年次目標) (令和3年度)	
1	環境に関する教育・研究の推進と人材の育成、環境保全・改善の研究成果の創成と継承	環境に関する教育の推進と人材の育成(教育活動)	環境分野において高い総合能力と人格を備えた人材を育成する。	学部・大学院、附属学校において環境教育を推進する。	
		環境保全・改善の研究成果の創成と継承(研究活動)	環境保全・環境改善等に関する研究を推進する。	環境保全・改善に係る研究を推進し、研究成果を広く公表する。	
2	環境に関連する公開講演会等の開催、地域社会との連携・環境配慮の貢献活動	環境に関連する公開講演会等の開催	地域社会における環境配慮への啓発を推進する。	環境に関連するシンポジウム、講演会、公開講座等を開催する。	
		地域社会との連携・環境配慮の貢献活動(地域貢献)	環境配慮活動に関する産官学の連携を推進する。	審議会等への参加や産官学の連携により、環境配慮活動を推進する。	
3	環境に関連する法令等の遵守	法令等の遵守	環境及び安全に関連する法令等を遵守する。	大学に関連する環境及び安全に関する法令等を遵守する。環境安全関連法令等の講習会等を開催する。	
4	地球環境保全の重要テーマの取り組み	①省エネルギーの推進	エネルギー使用量の削減に努める。	エネルギーの使用削減の具体的方法を検討し、実施可能な方法の実施により、前年度よりエネルギー使用量を低減する。	
		②地球温暖化対策	温室効果ガス排出量の削減に努める。	地球温暖化についての啓発活動を行い、具体的行動計画の立案、実施により、前年度より温室効果ガス排出量を削減する。	
		③省資源対策	用水	用水使用量の削減に努める。	前年度より用水使用量を削減する。
			用紙	用紙使用の削減に努める。	PPC用紙削減の啓発を行い、会議ペーパーレス化、配布紙資料の抑制、両面使用などにより、前年度より用紙使用を削減する。
		④廃棄物の適正処理	廃棄物の減量化・再資源化	廃棄物の分別を徹底し、廃棄物の減量化・再資源化を図る。	廃棄物の分別・再資源化を徹底し、廃棄物の減量化を図る。
			有害廃棄物の適正処理	有害廃棄物の適正な管理及び委託処理を図る。	有害廃棄物を適正に管理し、安全な委託処理を行う。有害廃棄物委託処理の状況確認を行う。
⑤グリーン購入の推進	環境配慮型製品の優先的購入を図る。	役務のグリーン購入を推進する。環境配慮型製品の購入に関する調達目標100%を継続する。			
⑥化学物質の管理徹底	化学物質の適正管理を推進する。	化学物質の適正管理を徹底する。化学物質管理監査を実施して、管理の検証・改善を図る。			
5	環境保全活動の継続的な改善・向上	環境保全活動の継続的推進	学内外における環境配慮活動を推進する。	学内・地域における環境配慮活動を継続的に行う。	
		環境コミュニケーションの継続的な推進	学内外における環境コミュニケーションを推進する。	環境報告書等により学内外の環境コミュニケーションを継続的に推進する。	